

不適切な事案の自主的公表を受けた今後の対応方針等について

6/11現在

大学名	種別	①相談窓口等の開設について			②不利益を被った受験者の救済方針の策定について			③平成31年度入学者選抜の実施方針の策定について				④募集人員減への臨時的な措置について			⑤第三者委員会等による調査検証について		
		①-1 相談窓口等	①-3 相談窓口等 対応時間	①-4 参照すべきHP	②-1 救済方針の概要	②-2 救済方針等 公表日	②-3 公表方法	③-1 平成31年度 入学募集人員 変更内容	③-2 入試方法の 変更内容	③-3 実施方針の 公表日	③-4 公表方法	④-1 追加入学 人数	④-2 入学定員 超過人数	④-3 令和2年度 以降の定員	⑤-1 検討状況 (体制・目的)	⑤-2 設置日	⑤-3 第三者委員会 等からの報告 日
神戸	国立	【医学部学務課 医学科教務学生係】 電話：078-382-5205 メール： kyomu1@med.kobe-u.ac.jp	月曜日から金曜日 8:30～17:15	神戸大学受験生ナビ	最終合格者については、入学の意思、第1次選抜追加合格者については、最終選抜受験の意思を確認 ご迷惑をおかけしたことを謝罪するとともに、本人のご意向やご事情を最大限に尊重して、補償等を含め速やかに対応 新たな合格者が入学した場合、修学や心のケアを継続して実施	12/27	HP掲載	推薦入試(地域特別枠)の募集人員は10名を維持(文部科学省の募集人員減への臨時的な措置を活用) 兵庫県内の地域別配点は、行わない		12/27 1/11	HP掲載 HP掲載	1人 0人	編入学入試の欠員を充当(令和2年度以降の定員減なし)	医学部医学科の入学者選抜における公正確保等に係る調査委員会を設置	11/13	12/17	
岩手医科	私立	【入試センター事務室】 電話：019-651-5111 メール： nyushi@j.iwate-med.ac.jp	月曜日から金曜日 8:30～17:00	検討中	一般入学試験における7名については、平成30年度入学試験での追加合格候補者とすべきであったことを認め、入学の意向を確認したうえで希望する場合は、平成31年度一般入学試験合格者として取り扱い、1年次へ入学できるものとする 学士編入学試験における1名については、募集要項に記載のない基準により不合格となった可能性のあることから追加合格とし、入学の意向を確認したうえで希望する場合は、平成31年度学士編入学試験合格者として取り扱い、3年次へ入学できるものとする	1/8	HP掲載	(12/28公表資料より) 一般入学試験の募集人数は90名を維持(文部科学省の募集人員減への臨時的な措置を活用) (1/8公表資料より) 学士編入学試験については、追加合格となった1名が入学を希望した場合は、平成31年度の募集人員から減員(7名→6名)して入学試験を実施 一般社団法人全国医学部長病院長会議から発表された「大学医学部入学試験制度に関する規範」及び、同年11月20日に一般社団法人日本私立医科大学協会加盟29大学の申し合わせ事項」を遵守		12/28 1/8	HP掲載 HP掲載	2人 0人	編入学の追加入学者1人分は募集人員減で対応、1人分は転部入学の欠員を充当(令和2年度以降の定員減なし)	学内調査委員会を設置	12/21	1/4受領	

大学名	種別	①相談窓口等の開設について			②不利益を被った受験者の救済方針の策定について			③平成31年度入学者選抜の実施方針の策定について				④募集人員減への臨時的な措置について			⑤第三者委員会等による調査検証について		
		①-1 相談窓口等	①-3 相談窓口等 対応時間	①-4 参照すべきHP	②-1 救済方針の概要	②-2 救済方針等 公表日	②-3 公表方法	③-1 平成31年度 入学募集人員 変更内容	③-2 入試方法の 変更内容	③-3 実施方針の 公表日	③-4 公表方法	④-1 追加入学 人数	④-2 入学定員 超過人数	④-3 令和2年度 以降の定員	⑤-1 検討状況 (体制・目的)	⑤-2 設置日	⑤-3 第三者委員会 等からの報告 日
順天堂	私立	【医学部入試係】 電話:0120-580-059 (フリーダイヤル)	月曜日から金曜日 9:00~17:00	医学部HP	平成29年度及び平成30年度の二次試験のうち、一般入学試験A方式、一般入学試験B方式、センター一般独自併用入学試験、センター利用入学試験において不利益取扱いにより不合格になった受験生について、追加合格を行い、個別に電話及び文書にて入学の意向確認を実施。 また入試方式に基づく入学検定料の返還を案内。	12/10 12/28	HP掲載 HP掲載	140人を維持(文部科学省の募集人員減への臨時的な措置を活用)	不利益な取扱いのある合否判定基準を廃止し、公正かつ妥当な入学試験を実施	12/10 12/28	HP掲載 HP掲載	1人	1人	定員超過1人分は令和2年度に定員減	日弁連ガイドラインに準拠し、第三者委員会を設置	10/18	12/31付で「緊急第一次報告書」を受領済
昭和	私立	【入学支援課】 電話:03-3784-8026 メール:showa-admc@ofc.showa-u.ac.jp	【予定】 月曜日から金曜日 9:00~17:00	窓口設置次第 HP掲載	平成29年度の合格種別変更該当者8名のうち、1名、平成30年度の合格種別変更該当者9名のうち、1名は、既に本学に入学している学生であることから、特待生としての取扱いとする 平成29年度の追加合格該当者9名のうち、入学の意思表示をした受験者3名、平成30年度の追加合格該当者7名のうち、入学の意思表示をした受験者2名については、平成31年度入試合格者として入学を認める	2/13	HP掲載	(12/28公表資料より) 一般選抜入試(I期)の募集人数78人を維持(文部科学省の募集人員減への臨時的な措置を活用)	一般社団法人全国医学部長病院長会議から発表された「大学医学部入学試験制度に関する規範」(平成30年11月16日発表)並びに、一般社団法人日本私立医科大学協会から発表された「日本私立医科大学協会加盟29大学の申し合わせ事項」(平成30年11月20日発表)に基づき、公平、公明、公正な入学試験を実施	12/28 2/13	HP掲載 HP掲載	3人	3人	定員超過3人分は令和2~4年度に1人ずつ定員減	日弁連ガイドラインに準拠	11/7	平成29年度、平成30年度受験者への対応について受領済

大学名	種別	①相談窓口等の開設について			②不利益を被った受験者の救済方針の策定について			③平成31年度入学者選抜の実施方針の策定について				④募集人員減への臨時的な措置について			⑤第三者委員会等による調査検証について		
		①-1 相談窓口等	①-3 相談窓口等 対応時間	①-4 参照すべきHP	②-1 救済方針の概要	②-2 救済方針等 公表日	②-3 公表方法	③-1 平成31年度 入学募集人員 変更内容	③-2 入試方法の 変更内容	③-3 実施方針の 公表日	③-4 公表方法	④-1 追加入学 人数	④-2 入学定員 超過人数	④-3 令和2年度 以降の定員	⑤-1 検討状況 (体制・目的)	⑤-2 設置日	⑤-3 第三者委員会 等からの報告 日
東京医科 私立	【東京医科大学 入学試験に関する 相談窓口】 電話:0120-617 -194 (フリーダイヤ ル)	月曜日から金曜 日 9:00～17:00	「東京医科大学 入学試験に関する 相談窓口」開 設のお知らせ～ 2018年10月9日 より～	(12/7公表資料より) ・平成29・30年度一般入 試、センター利用入試につ いては、当時の繰上合格 者の順位を踏まえて、89 名に対し、意向確認調査 を行い、該当試験の上位 者から在學生と合わせて 定員が満るまでを合格と する ・平成29・30年度推薦入試 については計12名を合格 者とし、入学の意思を確認 (12/29公表資料より) ・補償については、平成31 年1月下旬(予定)以降、 補償相談窓口を設置し、 入学が確定する平成31年 4月1日以降、順次個別に 協議を開始 ・平成29・30年度入学者に おける追加合格者につい ては、合否の再判定により 合格者を決定し、平成29 年4月、もしくは平成30年4 月に本学に入學していれば、 本来負担する必要が なかった費用について、申 し出に基づく資料を検討し たうえで補償 ・平成29・30年度入試にお いて追加入学者ではない が入学意向確認対象と なった方、平成25年度～ 平成28年度入試において 当時の繰上合格の順位よ り上位となる可能性があ った受験生については、第 三者委員会報告書の内容 を検討し、受験生の個別 事情を伺ったうえで判断 (1/22公表資料より) 第三者委員会第二次調査 報告書で指摘を受けた平 成25年度から平成28年度 までの医学部医学科入学 試験について、合否判定 の基礎となる資料が欠如 していること、また、入学 試験実施当時から3年以 上経過していること等か ら、追加合格を行わないこ とを決定	・入学試験不正への対応 (救済措置)公表 11/7 ・合否の再判 定結果公表 12/7 ・第三者委員 会調査報告 の公表及び 本学対応方 針について 12/29	過去に本学 を受験された 方へ 第三者委員 会調査報告 の公表及び 本学対応方 針について	(12/7公表資 料より) 一般入試:75 人→34人 センター利用 入試:15人→ 12人 (1/11公表資 料より) 文部科学省の 募集人員減への 臨時的な措置 を最大限活用	性別・年齢等 の属性による 得点調整を 廃止、適性検 査の廃止	①推薦入試: 11/2 ②一般・セン ター利用入 試:12/7 ③臨時的な 措置の活用: 1/11	①推薦入試 ②一般・セン ター利用入 試	24人	4人 (教育環境の 確保等を考 慮した上で、 措置を最大 限活用)	定員超過4人 分は令和2～ 5年度に1人 ずつ定員減 活用)	日弁連ガイドライ ンに準拠した第三 者委員会を設置	8/28	1次報告: 10/22 2次報告: 12/21 最終報告: 12/28 追加報告: 3/4	

大学名	種別	①相談窓口等の開設について			②不利益を被った受験者の救済方針の策定について			③平成31年度入学者選抜の実施方針の策定について				④募集人員減への臨時的な措置について			⑤第三者委員会等による調査検証について		
		①-1 相談窓口等	①-3 相談窓口等 対応時間	①-4 参照すべきHP	②-1 救済方針の概要	②-2 救済方針等 公表日	②-3 公表方法	③-1 平成31年度 入学募集人員 変更内容	③-2 入試方法の 変更内容	③-3 実施方針の 公表日	③-4 公表方法	④-1 追加入学 人数	④-2 入学定員 超過人数	④-3 令和2年度 以降の定員	⑤-1 検討状況 (体制・目的)	⑤-2 設置日	⑤-3 第三者委員会 等からの報告 日
(東京医科)		「東京医科大学 入学試験に関する 補償相談窓口」 電話：0120-871 -34 (フリーダイヤ ル)	月曜日から金曜 日 9:00～17:00	「東京医科大学 入学試験に関する 補償相談窓 口」開設のお知 らせ～2019年2 月13日より～	(2/12公表資料より) 1. 平成29年度および平成 30年度医学科入試を受験 された方で、入学意向確 認対象者の方 (1) 追加入学者の方 補償相談窓口にご連絡を いただければ、今後、ご案 内差上げます。 (2) 追加入学者以外の方 補償相談窓口にご連絡を いただければ、今後、ご案 内差上げます。 2. 平成25年度から平成 28年度までの医学科入試 を受験された方 第三者委員会第二次調査 報告書における「当時の 繰上げ合格の順位より上 位となる可能性があった 受験生」に該当するかを 確認し、該当する場合に は、担当者より、後日、折 り返しお電話いたしますの で、まずは、補償相談窓 口にご連絡ください。 3. 上記以外の方で、過去 に本学医学科入試を受験 された方 現在、過去の受験生につ いて、訴訟が提起されてい ます。本学の考え方は、訴 訟における対応の中で明 らかにさせていただきます。 ご相談のある方は、以下 の「東京医科大学入学試 験に関する相談窓口」にご 連絡ください。	2/12	「東京医科大 学入学試験 に関する補 償相談窓口」 開設 「東京医科大 学入学試験 に関する補 償相談窓口」 開設のお知 らせ～2019 年2月13日よ り～										

大学名	種別	①相談窓口等の開設について			②不利益を被った受験者の救済方針の策定について			③平成31年度入学者選抜の実施方針の策定について				④募集人員減への臨時的な措置について			⑤第三者委員会等による調査検証について		
		①-1 相談窓口等	①-3 相談窓口等 対応時間	①-4 参照すべきHP	②-1 救済方針の概要	②-2 救済方針等 公表日	②-3 公表方法	③-1 平成31年度 入学募集人員 変更内容	③-2 入試方法の 変更内容	③-3 実施方針の 公表日	③-4 公表方法	④-1 追加入学 人数	④-2 入学定員 超過人数	④-3 令和2年度 以降の定員	⑤-1 検討状況 (体制・目的)	⑤-2 設置日	⑤-3 第三者委員会 等からの報告 日
日本	私立	【医学部教務課 入試係】 電話:03-3972- 8188 メール: med.kyomu@niho n-u.ac.jp	月曜日から金曜 日 9:00~17:00 年末年始休業期 間: 12/28~1/7	医学部HP	不利益を被られた受験生 12名(平成30年度2名、平 成29年度8名、平成28 年度2名)に対する救済措 置として、既に入学の意 思を確認する通知を行 い、入学希望者は平成 31年度4月入学者とし て受け入れ	12/28	HP掲載	一般入学試験 (A方式)の平成31 年度入学募集人員は、 92名を維持(文部科学 省の募集人員減への 臨時的な措置を活用)	平成31年度入学試験 からは、医学部内にお いて、入試プロセスを 明確化し、追加合格 者の決定基準を作成し 、追加合格の順位を 決定するとともに、追 加合格候補者に順位を 通知	12/28	HP掲載	2人	0人	附属校推薦 入試の欠員を充当(令 和2年度以降の定員減 なし)	文部科学省からの指 摘を受け、学内におい て調査検証を行い、同 省に報告した。今後は 、副学長を中心に第 三者を含む検証機 関を設置し、引き続き 事実関係の調査及び 不利益を被った受 験生への対応を検 証するとともに、 31年度の医学部 入試が適正に行わ れているかを検証す る予定	未定	未定
北里	私立	【入学センター 事務室】 電話:042-778- 9749 メール: opinion@kitasato -u.ac.jp	月曜日から金曜 日 9:00~17:00	大学HP	平成30年度医学部一 般入学試験において繰 り上げ合格の対象とな らなかった受験生10 名については、入学 の意思確認を行い、 希望者は平成31年 度入試合格者として 取り扱ったうえで1 年次へ入学	12/27	HP掲載	119人を維持 (文部科学省の募集 人員減への臨時的な 措置を活用)	一般社団法人全国 医学部長病院長会 議から発表された 「大学医学部入 学試験制度に関 する規範」及び、 同年11月20日 に一般社団法人 日本私立医科大学 協会より発表さ れた「日本私立 医科大学協会加 盟29大学の申し 合わせ事項」に 基づき、より透 明かつ公正な入 学試験を実施	12/27 1/10	HP掲載 HP掲載	4人	4人	定員超過4人 分は令和2~5 年度に1人 ずつ定員減	文部科学省からの 指摘事項等につ いて精査・検証 を行う第三者委 員会を設置	12/13	第1次報告 12/25 最終報告 5/31

大学名	種別	①相談窓口等の開設について			②不利益を被った受験者の救済方針の策定について			③平成31年度入学者選抜の実施方針の策定について				④募集人員減への臨時的な措置について			⑤第三者委員会等による調査検証について						
		①-1 相談窓口等	①-3 相談窓口等 対応時間	①-4 参照すべきHP	②-1 救済方針の概要	②-2 救済方針等 公表日	②-3 公表方法	③-1 平成31年度 入学募集人員 変更内容	③-2 入試方法の 変更内容	③-3 実施方針の 公表日	③-4 公表方法	④-1 追加入学 人数	④-2 入学定員 超過人数	④-3 令和2年度 以降の定員	⑤-1 検討状況 (体制・目的)	⑤-2 設置日	⑤-3 第三者委員会 等からの報告 日				
金沢医科	私立	【入学センター事務課】 電話：076-218-8063(直通) メール：nyusi@kanazawa-med.ac.jp	月曜日から金曜日 9:00～17:00	文部科学省の指摘事項について	(1/22公表資料より) 平成30年度特別推薦入学試験(AO入試)の8名に対し、平成30年12月21日付けで行った入学の意向確認の結果、期限の平成30年12月28日までに3名の方の入学の意思を確認。入学意思表示のあった3名については平成31年度入試合格者として取り扱ったうえで1年次へ入学できるものとする。 平成30年度医学部編入学試験(第1学年次後期編入)の1名に対し、平成30年12月21日付けで行った入学の意向確認の結果、期限の平成30年12月28日までに1名の方の入学の意思を確認。入学意思表示のあった1名については平成31年度編入学試験合格者として取り扱ったうえで第1学年次後期(平成31年10月)に編入学できるものとする。 (2/14公表資料より) 平成30年度一般入学試験(前期・後期)において繰り上げ合格の対象とならなかった受験者について、追加合格を行い、個別に電話及び文書にて入学の意向確認を実施。入学の希望があった5名については平成31年度入学試験合格者として取り扱ったうえで、1年次へ入学できるものとする。	1/12	HP掲載	(12/28公表資料より) 平成31年度医学部一般入試(前期)の募集人員は65名を維持(文部科学省の募集人員減への臨時的な措置を活用) (1/12公表資料より) 一般入学試験(後期)の募集人員は10名を維持 編入学試験(第1学年次後期編入)の募集人数は3名を維持 (文部科学省の募集人員減への臨時的な措置を活用) (1/12公表資料より) 一般社団法人全国医学部長病院長会議から発表された「大学医学部入試試験制度に関する規範」及び、同年11月20日に一般社団法人日本私立医科大学協会より発表された「日本私立医科大学協会加盟29大学の申し合わせ事項」に基づき、より透明かつ公正な入学試験を実施	(12/8公表資料より) 文部科学省から不適切と指摘を受けた一律的な加点及び補欠合格者決定方法の廃止	12/8	HP掲載	12/28	HP掲載	12/28	HP掲載	6人	6人	定員超過6人分は令和2、3年度に3人ずつ定員減	日弁連ガイドラインに準拠し、第三者委員会を設置	1/23	未定

大学名	種別	①相談窓口等の開設について			②不利益を被った受験者の救済方針の策定について			③平成31年度入学者選抜の実施方針の策定について				④募集人員減への臨時的な措置について			⑤第三者委員会等による調査検証について		
		①-1 相談窓口等	①-3 相談窓口等 対応時間	①-4 参照すべきHP	②-1 救済方針の概要	②-2 救済方針等 公表日	②-3 公表方法	③-1 平成31年度 入学募集人員 変更内容	③-2 入試方法の 変更内容	③-3 実施方針の 公表日	③-4 公表方法	④-1 追加入学 人数	④-2 入学定員 超過人数	④-3 令和2年度 以降の定員	⑤-1 検討状況 (体制・目的)	⑤-2 設置日	⑤-3 第三者委員会 等からの報告 日
福岡	私立	【入試課】 電話：092-871-6631	月曜日から金曜日 9:00～16:50	医学部医学科の入学試験の改善について	(3/29公表資料より) 平成29・30年度の一般入試(系統別日程)二次選考及びA方式推薦入試の受験者全員(入学者を除く)に対し、一人当たり10万円を支払う。 追加入学の措置はとらないものとする。		(12/27公表資料より) 平成31年度一般入試(系統別日程)の募集人員は70名を維持	(1/11公表資料より) 今後、第三者を含む調査委員会の提言により、平成30年度以前の入試に対して、追加合格の措置を講じる可能性あり。 その場合は、文部科学省の募集人員減への臨時的な措置を活用し、平成31年度の定員超過分として追加入学者を受け入れ。	調査書評価において、卒業後年数による一律的な取り扱いの差異は廃止する(評定平均値の点数化を廃止)	12/8 12/27 1/11	HP掲載 HP掲載				調査書評価の不適切性の問題点を詳細に検証するため、第三者を含む調査委員会を設置	12/21	3/27

※ 神戸大学について、不適切な事案の影響を受けるのは、一般入試ではなく、推薦入試(地域特別枠)であるため、当該試験の願書受付期間を掲載しています。

※ ②不利益を被った受験生の救済方針の策定及び③平成31年度入学者選抜の実施方針の策定については、大学から公表された内容を掲載しており、空欄部分は大学の方針が公表され次第、随時更新します。